

2022年12月27日

原料費調整制度に基づくガス料金の調整について(江別地区)  
(2023年2月検針分)

旭川ガス株式会社  
(小売登録番号: B0003)

当社では、本日確定した2022年9月から2022年11月の平均原料価格に基づき、2023年2月検針分のガス料金(単位料金)を、2023年1月検針分に比べ1m<sup>3</sup>あたり30.74円(税込)下方に調整させていただくこととなりましたので、お知らせいたします。

これにより、標準家庭(1ヶ月あたり11m<sup>3</sup>ご使用)への影響は、2023年1月検針分と比較して、338円の引き下げとなります。

なお、今回発表した2023年2月検針分のガス料金から、電気・ガス価格激変緩和対策事業の政府支援を踏まえた値引きが反映されています。

○一般契約料金

(消費税込)

	使用量区分	基本料金 (円/月)	単位料金(円/m <sup>3</sup> )		影響額 (円/m <sup>3</sup> )
			2月	1月	
料金表A	0m <sup>3</sup> から 23m <sup>3</sup> まで	917.40	289.12	319.86	-30.74
料金表B	23m <sup>3</sup> を超え134m <sup>3</sup> まで	1,309.00	272.49	303.23	-30.74
料金表C	134m <sup>3</sup> を超える場合	3,223.00	258.21	288.95	-30.74

(注)各月のご使用量に応じて、A~Cの各料金が適用されます。

○標準家庭における影響

(消費税込)

1ヶ月のご使用量	2月のガス料金	1月のガス料金	影響額
11m <sup>3</sup>	4,097 円	4,435 円	-338 円

(注)標準家庭のガス使用量は、平成26年度の平均使用量実績に基づき算定しています。

\*ガス料金の計算方法

$$\text{ガス料金} = \text{基本料金 (税込)} + \left( \text{単位料金 (基準単位料金(税込) + 原料費調整による調整額(税込))} \right) \times \text{使用量}$$

(円未満切り捨て)

<参考資料>

1.平均原料価格について

<平均原料価格の算出式>

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格} \times 0.9503 + \text{プロパン平均価格} \times 0.0546 \\ &= \underline{152,010} \text{ (円/t)} \times 0.9503 + \underline{96,380} \text{ (円/t)} \times 0.0546 \\ &= \underline{149,720} \text{ (円/t)(10円未満四捨五入)} \end{aligned}$$

■原料価格の動向

(円/t)

	2022年9月～2022年11月 (2月検針分)	2022年8月～2022年10月 (1月検針分)	基準平均原料価格
平均原料価格	149,720	150,520	58,680
LNG平均価格	152,010	152,790	
プロパン平均価格	96,380	97,440	

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= \underline{149,720} \text{ (円/t)} - \underline{58,680} \text{ (円/t)} \\ &= \underline{91,000} \text{ (円/t)(100円未満切捨て)} \end{aligned}$$

2.単位料金の調整について

<単位料金の算出式>

$$\begin{aligned} \text{単位料金} &= \text{基準単位料金} + \text{単位料金調整額} \\ \text{単位料金調整額} &= 0.084 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \text{原料価格変動額} \text{ / } 100 \text{ (円/t)} \times (1+\text{消費税率}) \\ &= 0.084 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \underline{91,000} \text{ (円/t)} \text{ / } 100 \text{ (円/t)} \times 1.1 \\ &= \underline{84.08} \text{ (円/m}^3\text{)} \quad \text{小数点第3位切捨て} \end{aligned}$$

(※)原料価格変動額100円/tにつき、1m<sup>3</sup>あたり0.084円調整します

(円/m<sup>3</sup>)

	基準単位料金	単位料金調整額	2月単位料金
料金表A	235.04	54.08	289.12
料金表B	218.41		272.49
料金表C	204.13		258.21

(消費税込)

※政府の支援で、30円/m<sup>3</sup>が値引きされています

【原料費調整制度の概要】

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(1m<sup>3</sup>あたりの単価)を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(58,680円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、プロパンの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、1m<sup>3</sup>あたり0.084円単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、プロパンとも貿易統計実績によります。